

# 宍道湖流入・流出水調査月報

(平成14年9月期)

## 水質概要

9月の水温は、表1に示すとおり平年値(上層25.3、中層26.7、下層24.8)と比較して中層は1程度低い分布を示した。図1に示すように、9月の水温は22~30で変動しており、9月中旬から水温が低くなる変動を示していた。水深による顕著な差異は見られなかった。

9月の塩分は、表1に示すとおり平年値(上層6.8psu、中層8.2psu、下層10.2psu)と比較して3~5PSU程度高い分布を示した。また、9月観測においては、高塩分水の遡上はほぼ周期的に確認された。

9月の溶存酸素濃度は、表1に示すとおりほぼ2~7mg/lの変動であった。(平均値:上層4.1、中層:3.8、下層:4.7)。

表1 9月期の水質概要

		水温	塩分	溶存酸素濃度
		( )	(PSU)	(mg/l)
上旬	上層	27.7	13.2	4.1
	中層	27.6	14.4	3.9
	下層	27.7	13.8	4.7
中旬	上層	25.4	11.4	3.8
	中層	25.5	12.2	3.7
	下層	25.5	12.4	4.5
下旬	上層	23.3	12.2	4.4
	中層	23.4	12.8	3.9
	下層	23.4	13.3	5
月間平均 (9月)	上層	25.5	12.3	4.1
	中層	25.5	12.9	3.8
	下層	25.5	13.2	4.7

(水温・塩分平均値は、島根大学 宍道湖・中海水質月報、1994年4月より引用)

(表の中の数字は、平均値を示す)

## 水質

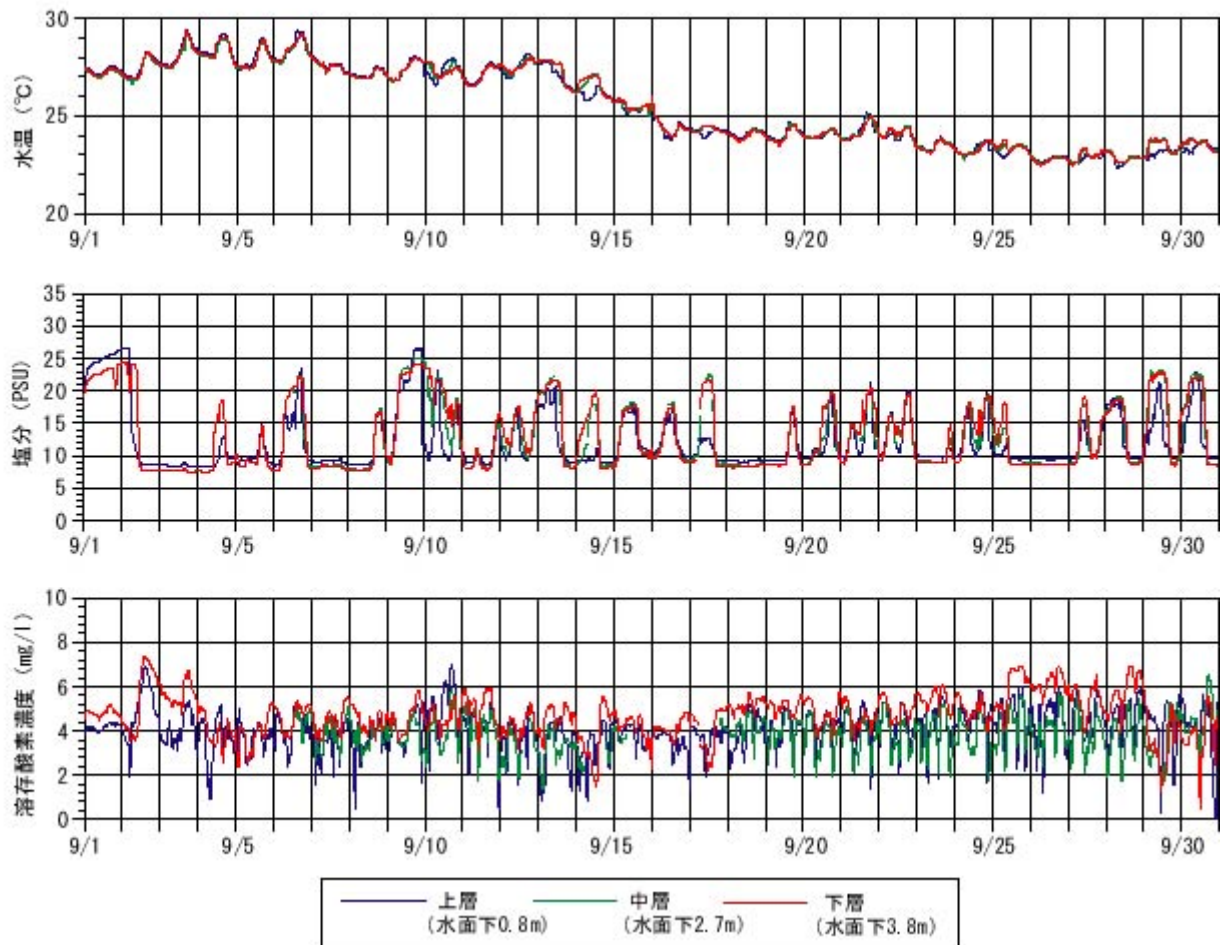


図1 水温・塩分・溶存酸素濃度の時系列変化

## 気象概況

図2に示すように、9月の気圧変動は、全体として1000hPa以上の変動であった。平均気圧1011.0hPaは、平年値(平年値1012.7hPa)と比較して低かった。表2に示すとおり、9月の日射量は、0.0958MJ/m<sup>2</sup>であり、8月と比較して低い値を示していた(8月平均値:0.1165MJ/m<sup>2</sup>)。9月の風向・風速は、平均風速0.3m/sec(平年値2.9m/sec,東風)であり、平年値と比較して低かった。

表 2 9月期の気象概要

	気温 ( )	気圧 (hPa)	風速 (m/sec)	風向	日射量 (MJ/m <sup>2</sup> )
上旬	26.1	1009.2	0.7	南南東	0.1093
中旬	22.3	1012.3	0	南東	0.0827
下旬	20.8	1011.6	0.3	南南東	0.0955
月間平均 (9月)	23	1011	0.3	南南東	0.0958

( 平年値は、平成 13 年気象の暦 ( 山陰版 ) ( 財 ) 日本気象協会中国センターより引用 )

( 表中の数字は、平均値を示す )

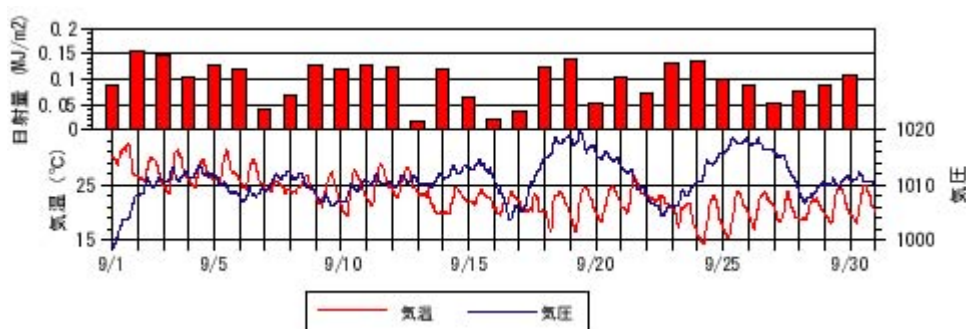


図 2 気温・気圧・日射量の時系列変化

## 流況

9月の平均東方流速は、上層-5.0cm/sec、中層 5.4cm/sec、下層 5.2cm/sec であった。西方流速が卓越する9月1日は、高塩分水塊が流入しており、東方が卓越する9月2日は、高塩分水塊の流入は確認されなかった。また、中層以深で西方流速が維持される9月9日は、高塩分水塊の流入が確認された。9月の東方流速は、潮汐による往復流が見られた。

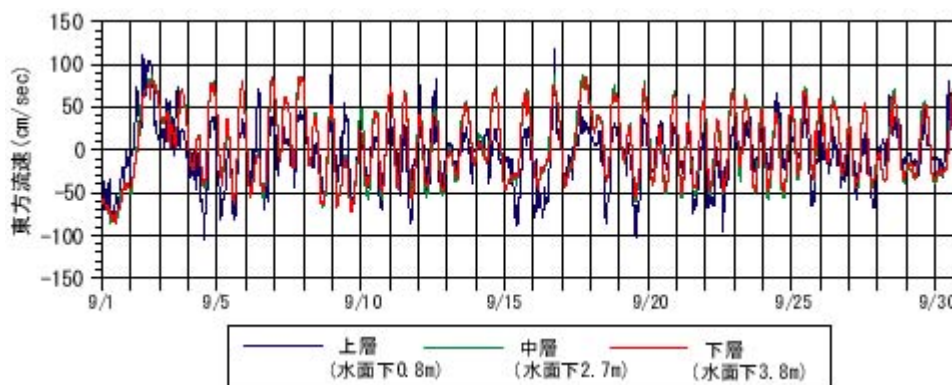


図 3 東方流速の時系列変化

---